



平成28年2月5日

各位

上場会社名 株式会社ディスコ  
 代表者 代表取締役会長 溝呂木 斉  
 コード番号 6146  
 問合せ先責任者 IR室長 小澤 伸一郎  
 TEL 03-4590-1111

## 業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の動向等を踏まえ、平成27年11月5日に公表した通期業績予想および配当予想を下記の通り修正し、次期4-6月期(平成29年3月期第1四半期)の業績予想を開示いたします。

記

### ●業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	118,800	26,100	26,300	18,500	517.52
今回修正予想(B)	125,700	30,100	30,300	21,400	598.06
増減額(B-A)	6,900	4,000	4,000	2,900	
増減率(%)	5.8%	15.3%	15.2%	15.7%	
(ご参考)前期実績(平成27年3月期)	125,920	26,760	26,489	20,067	580.71

平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	101,300	21,000	24,200	18,000	503.53
今回修正予想(B)	107,000	23,900	27,200	20,200	564.52
増減額(B-A)	5,700	2,900	3,000	2,200	
増減率(%)	5.6%	13.8%	12.4%	12.2%	
(ご参考)前期実績(平成27年3月期)	108,120	20,681	23,506	17,476	505.71

### ●次期4-6月期(平成29年3月期 第1四半期)の業績予想について

平成29年3月期第1四半期連結業績予想数値(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
今回予想	30,900	6,900	6,800	4,700	131.35
(ご参考)前期実績(平成28年3月期第1四半期)	34,197	9,906	9,754	6,501	182.07

平成29年3月期第1四半期個別業績予想数値(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
今回予想	26,800	6,000	6,000	4,100	114.58
(ご参考)前期実績(平成28年3月期第1四半期)	29,344	8,180	8,738	6,002	168.10

#### 修正の理由

当社が事業展開している半導体・電子部品業界の市場環境と直近の業績動向等を踏まえて当社グループの業績予測を精査した結果、前回発表の通期業績予想を修正するとともに、参考として次期4-6月期(平成29年3月期第1四半期)の業績予想を開示いたします。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## ● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成27年11月5日発表)	—	—	—	133.00	218.00
今回修正予想	—	—	—	190.00	275.00
当期実績	—	85.00	—		
前期実績 (平成27年3月期)	—	72.00	—	88.00	160.00

### 修正の理由

今回の期末配当予想については、連結下期純利益予想に基づく業績連動分(66円)に加えて、期末時点で余剰資金が発生する見込みである為、下期配当方針に基づく追加配当分(124円)を予想に含めております。  
 なお、実際の期末配当は、今後の業績変動や予定必要資金の精査によって予想から大きく異なる可能性がございます。

### ※当社配当政策について:

当社は、株主の皆様への利益還元重視の姿勢を明確にするため、配当政策は業績連動型で「連結半期純利益の25%」としております。ただし利益水準に関わらず、安定配当として、半期10円(年20円)の配当金を維持いたします。

また、年度末に、赤字の場合を除き、配当及び法人税等支払い後の現預金残高が技術資源購入予備資金及び設備拡張資金、有利子負債返済資金等の予定必要資金額を超過した場合は、超過金額の3分の1を目処に配当として上乘せいたします。  
 なお、3期連続で連結純利益が赤字になった場合は上記、安定配当の20円を見直しする可能性がございます。

以 上